

令和6年度 千葉市学力状況調査委託業務仕様書

千葉市教育委員会 学校教育部 教育指導課

1 業務名

令和6年度千葉市学力状況調査の委託業務

2 委託期間

契約締結日から令和7年8月31日まで

3 業務内容

令和6年度千葉市学力状況調査に係る以下の業務を行う。

(1) 学力調査問題について

① 学力調査問題の作成

ア 調査対象者予定数

千葉市立小学3年生(7,521人分)・5年生(7,689人分)および千葉市立中学・中等教育2年生(7,407人分)

参考：小学3年生：7,466人 小学5年生：7,634人 中学・中等教育2年生：7,352人  
(令和6年5月1日現在)

イ 調査時期

小学校・・・・・・・・・・令和7年2月12日(水)～2月28日(金)

中学校・中等教育学校・・令和7年3月 3日(月)～3月18日(火)

ウ 調査内容

(a) 実施教科

小学校3年生・・・・・・・・・・4教科(国語・社会・算数・理科)

小学校5年生・・・・・・・・・・5教科(国語・社会・算数・理科・外国語)

中学校および中等教育学校2年生・・5教科(国語・社会・数学・理科・外国語)

(b) 調査時間

1教科につき、小学校は40分、中学校および中等教育学校は45分とする。

エ 調査問題

調査問題の内容については、以下のことに留意すること。

- ・学習指導要領に基づくこと。
- ・実施時期に鑑みた出題範囲を設定すること。
- ・基礎的・基本的な学習内容の定着を測定できる内容とすること。
- ・調査問題は紙媒体での実施とすること。
- ・各設問の出題の趣旨と学習指導要領との関連を明確にすること。
- ・国語と外国語については、リスニング問題を実施すること。

② 採点処理及び結果の分析

ア 採点業務

採点基準を計画に設けて、採点者による差異が生じないようにすること。

小学校3年生採点教科・・・・・・・・・・4教科（国語・社会・算数・理科）

小学校5年生採点教科・・・・・・・・・・5教科（国語・社会・算数・理科・外国語）

中学校および中等教育学校2年生採点教科・・5教科（国語・社会・数学・理科・外国語）

## イ 集計業務

### (a) 各学校への提供データ

- ・観点別到達度学習状況一覧表・・・・・・・・全国や県等との比較（学年・学級）
- ・学習内容領域段階表・・・・・・・・全国や県等との比較（学年・学級）
- ・大問別正答率一覧表・・・・・・・・全国や県等との比較（学年・学級）
- ・学級成績の統計表・・・・・・・・学級の学力の状態がわかる資料
- ・学年成績の統計表・・・・・・・・学校の学力の状態がわかる資料
- ・個人別成績表・・・・・・・・教師用・生徒用
- ・教科担任用観点別学習状況一覧表・・・・・・中学校

### (b) 教育委員会への提供データ

○各教科における千葉市全体の学力状況（全国や県等と比較して）を把握するデータ

- ・実施学年の教科ごとの平均得点または平均正答率と標準偏差
- ・教科別の観点別・内容領域別正答率
- ・教科別の大問ごとの正答率
- ・教科別ごとに観点別の達成状況（3段階分布）
- ・教科別偏差値平均・標準偏差（小：3段階、中：5段階分布）
- ・小問ごとの選択率（選択問題がある場合）
- ・各学年各教科の得点分布
- ・学校ごとの観点別学習状況一覧（全小・中学校）
- ・各校の実施教科ごとの平均得点および平均得点または平均正答率と全国や県平均との差一覧表（Excel）

○全児童生徒の学力状況調査及び意識調査の素データ

- ・受検者の氏名を伏せ、学力状況調査及び意識調査どちらも共通にナンバリングしたデータとすること
- ・Excelデータで提供すること

## (2) 意識調査について

### ① 意識調査問題の作成

#### ア 調査対象

学力調査対象児童生徒

#### イ 調査時期

学力調査後に実施

#### ウ 調査時間

各学年20分程度の意識調査とする。

#### エ 調査問題

調査問題の内容については、以下のことに留意すること。

○第3次千葉市学校教育推進計画における成果指標が図れる設問を含むこと。

- ・学校の勉強に対する好意、学習の理解に対する自己評価
- ・読書週間、チャレンジ精神、自己肯定感 など

○学力調査の結果と意識調査の結果との関係性が図れる設問を設けること。

- ・意識調査の結果と全教科の正答率との回答群ごとの関係性  
例：「学校の勉強が好き」と「学習の実現状況」との関係性
- ・意識調査の結果と関連教科の正答率との回答群ごとの関係性  
例：「国語の学習はよくわかる」と「国語科の実現状況」との関係性
- ・家庭での生活状況と全教科の正答率との回答群ごとの関係性  
例：「毎日朝食をとるか」と「学習の実現状況」との関係性

## ② 処理及び結果の分析

### ア 教育委員会への提供データ

○市単位及び学校単位で作成した、意識調査の結果について把握するデータ

- ・意識調査の回答状況（％）

○市単位及び学校単位で作成した、学力調査の結果と意識調査の結果との関係性について把握するデータ

- ・意識調査の結果と全教科の正答率との回答群ごとの関係性の集計
- ・意識調査の結果と関連教科の正答率との回答群ごとの関係性の集計
- ・家庭での生活状況と全教科の正答率との回答群ごとの関係性の集計

## (3) 学力調査問題、意識調査問題に共通する事項について

意識調査結果の作成、編集、印刷・納品、回収等

- ① 該当学年の調査問題冊子および解答、解説、調査関係書類等の作成、編集、印刷
- ② 該当学年の調査冊子についての「ルビ振り版」の作成、編集、印刷
- ③ 実施用部材の受取、調査実施方法及び解答用紙の回収等、本調査に関する実施マニュアルの作成
- ④ 上記（1）及び（2）の作成、編集、印刷
- ⑤ 調査冊子および解答用紙、意識調査用紙の回収
- ⑥ 上記（3）①～④と送付した内容物および数量を記載した一覧表を調査実施校毎、千葉市教育委員会教育指導課及び千葉市教育センターに納品。（ただし、納品時間は、平日9時から16時に限る。）
- ⑦ 調査結果は委託者及び実施校へ指定された形式にて納品。（配送料は委託料に含む）

## 4 その他

- (1) 仕様書に定めるものの他、本事業の実施にあたり必要な事項は、千葉市と十分に協議しながら履行すること。
- (2) 仕様書の他、疑義がある場合は、千葉市教育委員会担当者の指示に従うこと。
- (3) セキュリティについては、事業全体を通して機密の保持や個人情報の取扱の遵守を図るために

必要な措置を講ずること。

(4) 千葉県学力状況調査の履行場所は、以下の通りである。

千葉県立新宿小学校 他160校